

## 第44期 第2四半期報告書

2019.7.1 >>>> 2019.12.31





代表取締役社長 堀内 昌彦

中期経営計画『ASAHI Road to 1000』に基づく成長戦略を着実に進め、企業価値の拡大を目指してまいります。

売上高は、特にメディカル事業の海外市場を中心に引き続き需要が堅調であり、増収となりました。

2020年6月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、円高の為替動向や医療償還価格の下落など厳しい外部環境があるものの、特にメディカル事業の海外向け売上高が増加し、売上高は309億48百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

メディカル事業は、国内市場では、医療償還価格の下落や症例数の減少などがありましたが、循環器系および非循環器系領域ともに順調に推移したことなどから売上高は増加しました。海外市場においては、循環器系領域のPTCAガイドワイヤーが米国を中心として全地域において増加したことや、循環器系領域のPTCAガイドワイヤーが中国での新製品投入により増加傾向にあること、非循環器系の腹部血管系マイクロカテーテルが中国で好調であることなどから、売上高は増加しました。

デバイス事業は、産業部材が減少したものの、医療部材が順調なため、売上高は増加しました。医療部材につきましては、国内市場の新規分野への試作取引や海外市場の米国向け循環器系検査用カテーテル部材の取引が増加するなどし、売上高は増加しました。産業部材につきましては、国内・海外市場ともにレジャー取引が増加したものの、海外市場の自動車関係取引が大きく減少したことなどから、売上高が減少しました。

営業利益は販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益の増加により増益となりました。

営業利益は、米国や中国市場を中心とした販売・マーケティングの強化に伴う営業関係費用や、研究開発費、組織体制強化のための人件費の増加など、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益の増加により、87億8百万円(同2.6%増)となりました。

経常利益は、為替差益の増加などにより、88億48百万円(同5.6%増)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、RetroVascular, Inc.(現、ASAHI Medical Technologies, Inc.)の株式取得に伴う段階取得に係る差益の減少により、61億58百万円(同6.3%減)となりました。

なお、通期の連結業績予想の見直しにつきましては、中国や米国の売上高が不確定なことや、販売費及び一般管理費の発生が遅延傾向にあるものの年間の計画を通じて発生する予定であることなどから、修正は行っておりません。中国につきましては、新型コロナウイルスの発生により、PTCA症例数が一時的に減少する可能性があります。

**新製品販売開始、販売・マーケティング活動強化など成長戦略を着実に進め、企業価値の拡大を目指します。**

当社グループは、2019年6月期からスタートした中期経営計画『ASAHI Road to 1000』において、連結売上高1,000億円達成に向けた事業ポートフォリオの構築として、「グローバル市場の戦略的な開拓と患部・治療

領域の拡大」「グローバルニッチ市場における新規事業の創出」「グローバル展開に最適な研究開発・生産体制の構築」「持続的成長に向けた経営基盤の確立」を経営戦略に掲げています。

当第2四半期連結累計期間では、新製品としてPTCAガイドワイヤー「MINAMO(ミナモ)」や脳血管系バルーン付ガイドワイヤー「Branchor(ブランチー)」の販売を開始いたしました。

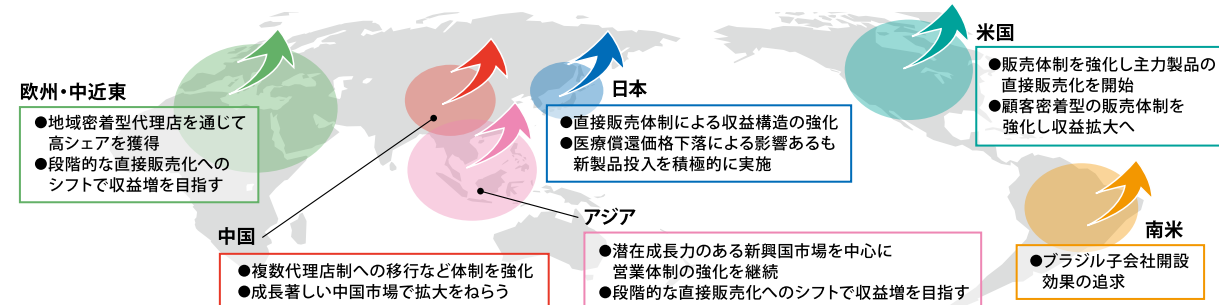
また、販売・マーケティング活動強化のために、フランスにおける直接販売の段階的開始や、ロシア現地法人の設立の決定、中国市場での朝日英達科貿(北京)有限公司/広州事務所の開設などを実施いたしました。また、コーポレート・ガバナンス体制の強化の一環として、報酬諮問委員会の設立を行っております。

今後も、中期経営計画に基づく成長戦略を着実に進めていくことにより、企業価値の拡大を目指してまいります。

2020年3月

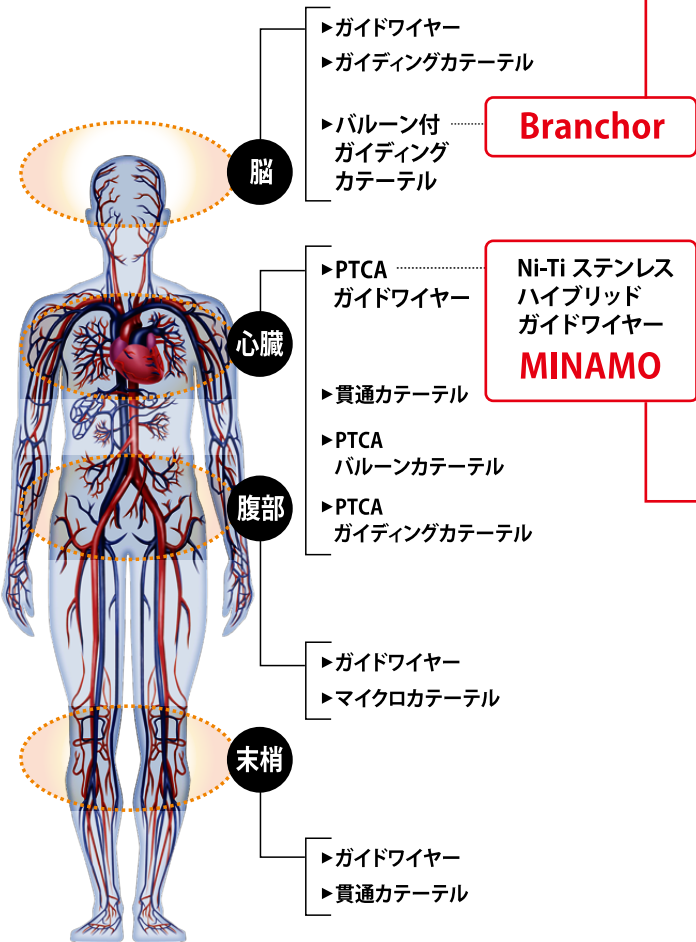
## グローバル市場の戦略的な開拓と患部・治療領域の拡大

当社グループは現在、世界108の国と地域へ製品を供給しています。当社グループの製品が使用される血管内疾患の症例数は、今後もグローバル規模で拡大すると予測されています。こうした中、それぞれの地域において販売・マーケティングの機能をより一層充実させることにより、グローバル規模での収益基盤の強化を図ります。



2020年6月期

## 新製品のご紹介



### 脳血管系バルーン付ガイドリングカテーテル 「Branchor(ブランカー)」

2020年6月期、脳血管系バルーン付ガイドリングカテーテル「Branchor(ブランカー)」の販売を日本で開始いたしました。

「Branchor」は、緊急止血、術中止血、動脈塞栓術、動注化学療法等を実施する際に、バルーンの拡張によって血流を遮断し、併用するカテーテルや血栓回収機器等を手術部位へ誘導するための導管としての機能を果たします。

先端部分の剛性徐変を柔軟にしたことでインナーカテーテル・ガイドワイヤーへの追従性を向上させる一方で、剛性徐変を多段階にしたことで、血栓回収併用機器を支え、安定したフローコントロールを提供します。

### PTCAガイドワイヤー 「MINAMO(ミナモ)」

2020年6月期、PTCAガイドワイヤー「MINAMO(ミナモ)」の販売を日本と米国で開始いたしました。米国では、形状保持性に対する要求が高く、繊細な操作性よりも、ハードな使用に耐えられることが重要であり、未だ約5割がニッケルチタン製を使用しています。

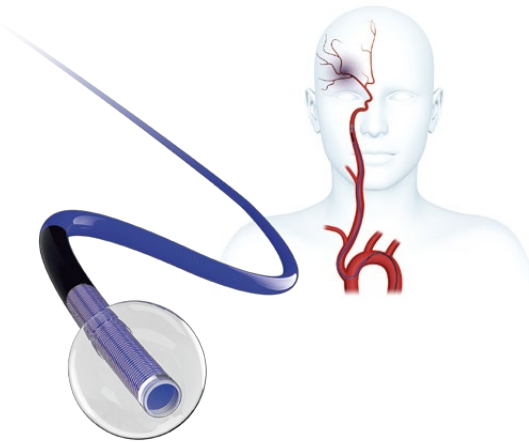
「MINAMO」は、このニッケルチタンの特性と、SIONテクノロジーを活用したステンレスガイドワイヤー技術を融合したハイブリッドガイドワイヤーです。

トルク性が高く、かつ耐久性に優れ、安全性やサポート性を提供します。

新製品

### Branchor

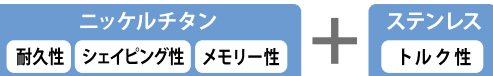
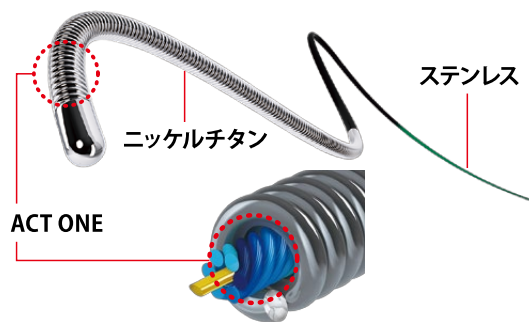
相反する追従性とサポート性を両立



新製品

### MINAMO®

究極の使い易さを求めて辿り着いた技術の融合

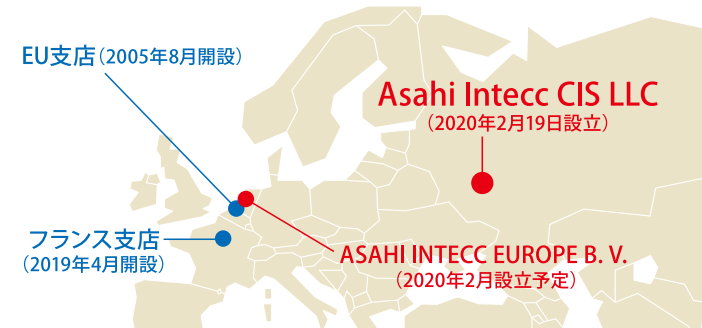


## ロシアに販売子会社を設立

当社グループは、主に医療機器の自社ブランド製品について、それぞれの地域での販売・マーケティング機能をより一層充実させることにより、グローバル規模での収益基盤を強化することを重要な戦略の一つとして掲げています。

2020年2月、CIS地域\*における医療機器の販売促進活動を主体とする子会社 Asahi Intecc CIS LLC をロシア連邦に設立いたしました。CIS地域におきましては、これまで現地代理店を通じた販売を実施しており、高い市場シェアを獲得してまいりました。このたび、ロシア連邦の首都モスクワにCIS地域を管轄する現地法人を設立することにより、現地代理店を通じた販売を継続しつつ、営業・マーケティング・薬事などの面からのバックアップをより強固にし、さらなる収益の拡大を目指します。

\*当社におけるCIS地域とは、ロシア、ベラルーシ、ウクライナ、アルメニア、ジョージア、アゼルバイジャン、セルビア、モンテネグロ、アルバニア、コソボ、マケドニア、クロアチア、ボスニア、スロベニア、カザフスタン、キルギスタン、ウズベキスタン、トルクメニスタン、タジキスタンの19カ国を指します。



### 〈Asahi Intecc CIS LLCの概要〉

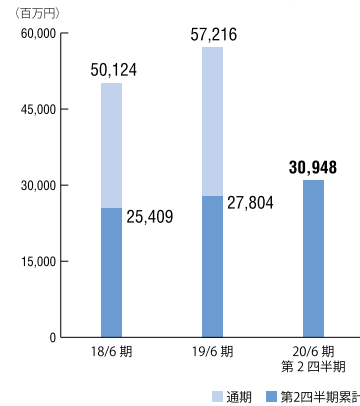
主な事業内容	当社グループの製造する医療機器の販売促進
設立年月日	2020年2月19日
所在地	LESNAYA PLAZA 4th Floor, 4, 4th Lesnoy pereulok, Moscow, Russia, 125047
資本金	3,000万ルーブル
従業員数	4名

# 連結財務データ

## 売上高

売上高 前年同期比 **11.3%** 増

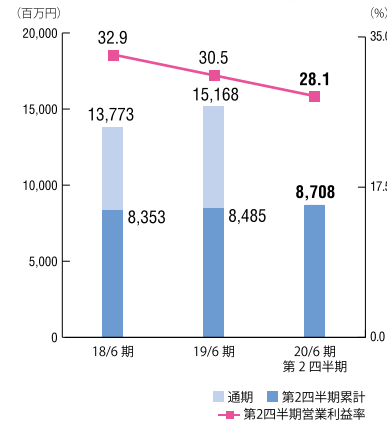
メディカル事業の海外向け売上高が増加し、増収となりました。



## 営業利益／営業利益率

営業利益 同 **2.6%** 増

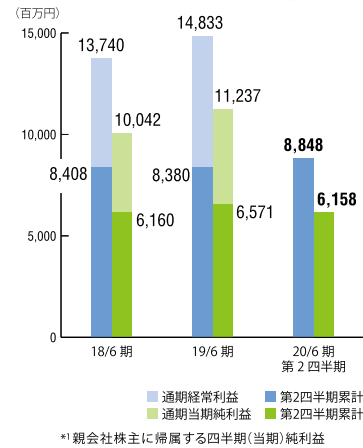
販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益の増加により吸収し、増益となりました。



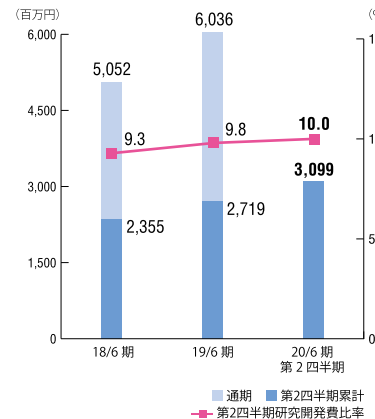
## 経常利益／四半期(当期)純利益<sup>\*1</sup>

経常利益 同 **5.6%** 増 四半期純利益 同 **6.3%** 減

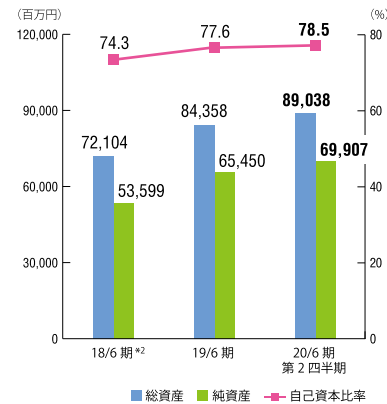
為替差益は増加しましたが、孫会社株式の取得に伴う段階取得に係る差益の減少により、純利益は減益となりました。



## 研究開発費／研究開発費比率

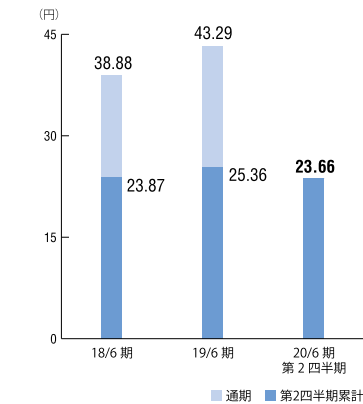


## 総資産／純資産／自己資本比率



<sup>\*2</sup> 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年6月期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

## 1株当たり四半期(当期)純利益<sup>\*3</sup>



<sup>\*3</sup> 当社は、2018年1月1日付けおよび2019年7月1日付けで、それぞれ普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。このため、2018年6月期の期首に当該分割が行われたと仮定して1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

# 会社情報／株式情報 (2019年12月31日現在)

## 会社概要

商号 朝日インテック株式会社 (ASAHI INTECC CO., LTD.)  
 設立 1976(昭和51)年7月8日  
 資本金 63億6,588万円  
 従業員数 連結 8,370名／単体 768名  
 上場証券取引所 東京証券取引所(市場第一部)  
 名古屋証券取引所(市場第一部)  
 主な事業内容 ①主に血管内治療に使用される低侵襲治療製品(ガイドワイヤー・カテーテル)の開発・製造・販売  
 ②医療機器分野および産業機器分野の部材等の開発・製造・販売

## 役員

代表取締役社長 ..... 宮田 昌彦  
 代表取締役副社長 ..... 宮田 憲次  
 常務取締役 ..... 加藤 忠和  
 取締役 ..... 湯川 一平  
 取締役 ..... 寺井 芳徳  
 取締役 ..... 松本 宗近  
 取締役 ..... 伊藤 瑞穂  
 取締役 ..... 西内 誠  
 取締役 ..... 伊藤 清道<sup>\*1</sup>  
 取締役 ..... 芝崎 晶紀<sup>\*1</sup>  
 取締役 ..... 佐藤 昌巳<sup>\*1</sup>  
 取締役(監査等委員) ..... 太田 博史  
 取締役(監査等委員) ..... 富田 隆司<sup>\*2</sup>  
 取締役(監査等委員) ..... 花野 康成<sup>\*2</sup>

<sup>\*1</sup> 取締役伊藤清道、芝崎晶紀、佐藤昌巳は、社外取締役であります。

<sup>\*2</sup> 取締役(監査等委員)富田隆司、花野康成は、社外取締役(監査等委員)であります。

## 株式情報

発行可能株式総数 800,000,000株<sup>\*</sup>  
<sup>\*</sup>当社は、2019年7月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行ったことにより、定款変更が行われ、発行可能株式総数は400,000,000株増加しました。

発行済株式の総数 260,416,000株(自己株式 7,878株を含む)

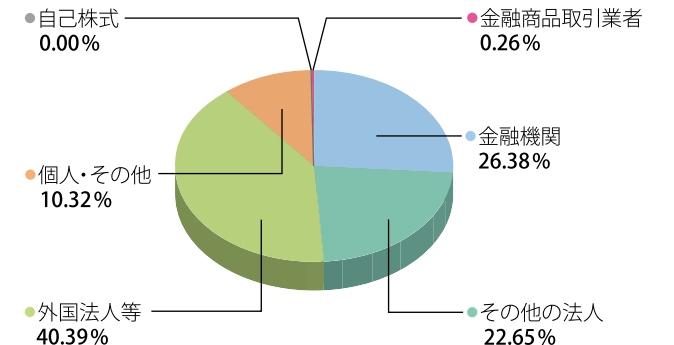
株主数 10,416名

### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ボウエンホールディングス(株)	23,084,032	8.86
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	17,540,700	6.73
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	14,730,900	5.65
ジェーピー・モルガン・チェースバンク 380055	12,319,791	4.73
(株)ハイレックスコーポレーション	9,600,000	3.68
ジェーピー・モルガン・チェースバンク 385632	7,495,565	2.87
アイシーエスピー(有)	7,200,000	2.76
宮田昌彦	5,701,600	2.18
宮田憲次	5,256,600	2.01
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	4,435,691	1.70

(注) 持株比率は、自己株式(7,878株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布状況



## 事業所 (2019年12月31日現在)

### ▶ 国内事業所

本 社 / メディカル事業部

グローバル本社・R&Dセンター …… 愛知県瀬戸市  
デバイス事業部 大阪R&Dセンター …… 大阪府和泉市  
東北R&Dセンター …… 青森県八戸市  
ジーマ事業部 ジーマ研究センター …… 静岡県袋井市  
サテライトオフィス 名古屋オフィス …… 愛知県名古屋市  
営業拠点 東 京 …… 東京都港区  
大 阪 …… 大阪府和泉市

### ▶ 海外事業所

EU支店 …… オランダ アムステルダム  
中東支店 …… アラブ首長国連邦 ドバイ  
シンガポール支店 …… シンガポール ユナイテッドスクエア  
香港支店 …… 中国 香港  
インド支店 …… インド共和国 ハリヤナ州  
韓国支店 …… 韓国 ソウル(特別)市  
フランス支店 …… フランス パリ  
台湾支店 …… 台湾 新北市

### ▶ 連結子会社

ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. …… タイ パトゥムタニ県  
ASAHI INTECC HANOI CO., LTD. …… ベトナム ハノイ市  
ASAHI INTECC USA, INC. …… アメリカ合衆国 カリフォルニア州  
朝日英達科贸(北京)有限公司 …… 中国 北京市  
朝日インテック J セールズ株式会社 …… 東京都港区  
フィールメック株式会社 …… 愛知県名古屋市  
トヨフレックス株式会社 …… 東京都新宿区  
TOYOFLEX CEBU CORPORATION …… フィリピン セブ州  
ASAHI INTECC LATIN PROMOCIAO DE VENDAS LTDA. …… ブラジル パラナ州  
ASAHI Medical Technologies, Inc. …… アメリカ合衆国 カリフォルニア州

## 株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
期末配当金受領株主確定日	6月30日
中間配当金受領株主確定日	12月31日
公告方法	当社ホームページ

<http://www.asahi-intecc.co.jp/> に  
掲載します。

但し、やむを得ない事由により電子公告を  
することができない場合は、日本経済新聞  
に掲載します。

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒183-0044

東京都府中市日鋼町1-1

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-232-711 (通話料無料)

### (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町3番地100 Tel:0561-48-5551(代) Fax:0561-48-5552

<http://www.asahi-intecc.co.jp/>